

第 14 回 香川県新型コロナウイルス対策本部会議 議事概要

日時 令和 2 年 5 月 11 日（月） 9 : 10 ~ 9 : 25

場所 県庁本館 12 階大会議室

議題 1 「県の新型コロナウイルス感染症対策の現況について」

健康福祉部長及び商工労働部長から資料に沿って説明

本部長発言

先ほど、健康福祉部長から説明があったように、この度、新型コロナウイルス感染症についての相談・受診の目安について、国において変更があったが、必要な方が適切なタイミングで医療を受けられる体制を確保するため、本県では従来基準においても総合的に判断して柔軟に検査につなげてきたが、引き続きこうした体制をさらに推進していくために、新型コロナウイルス感染症に関する県民からの電話相談に一元的に対応するコールセンターの設置など、相談体制の強化を急いでいただきたい。

また、県外客の利用自粛の取組みについて説明があったが、私としては、そもそも、今回の協力要請の趣旨が、感染拡大の防止にあることから、協力要請の根拠が変わろうとも、その趣旨に変わりはないと考えており、事業者の皆さまには、引き続き、適切な感染防止対策に取り組んでいただきたい。

なお、先日の本部会議でも申し上げたが、新型コロナウイルスとの闘いには新しい生活様式などを取り入れて、長丁場で取り組んでいかなければならないことから、今後、まん延防止と社会経済活動の維持を両立させるために必要な対策について、各部局において検討を進めていっていただきたい。

その他

政策部長から資料に沿って説明

各市町における新型コロナウイルス感染症に係る対応状況について報告する。4 月 23 日に Web 会議で知事と市町長の意見交換会を開催し、県と市町が密接に連携して感染拡大防止に係る取り組みを最優先に講じ、緊急事態を乗り越えていくことの確認をしたところであるが、その後さらに各市町の対応状況が進んでいるため、直近の状況を報告する。

雇用の維持・事業継続への対応について、先程の意見交換会の中で知事からもお願いした県の感染拡大防止協力金への上乗せについて、5 月 7 日現在で 3 市 5 町が独自の給付を予定しているということであった。その他、相談体制の整備や衛生物品の確保支援、生活支援として児童手当の上乗せ支給を行っている市町もあり、各市町においても様々な新型コロナウイルス対策に取り組んでいる。今後とも各市町と連携し、各市町との情報共有に努めてまいる。

本部長発言

政策部長から報告があったが、各市町においても、様々なコロナ対策に取り組んでいただき、その中で、県に同調していただき、感染拡大防止協力金を出していただいている市町があることについてありがたく思う。

各部局におかれては、引き続き、これまで以上に各市町と連携して行っていただきたい。

いずれにしても、依然として予断を許さない状況であり、県民生活の安全・安心の確保を図るため、引き続き、各部局が一丸となり、気を引き締めて、事態に当たっていただき、感染収束に向けて全力を傾けていただきたい。